

News Release

2022 年 3 月 9 日
株式会社日本政策投資銀行

危機対応業務の実績について

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、2008 年 10 月 1 日より政府の指定金融機関として危機対応業務を開始しており、内外の金融秩序の混乱、大規模な災害等の事案に対処する資金の供給等を行っております。

2020 年 3 月 19 日付で危機認定された「新型コロナウイルス感染症に関する事案」に関する、2022 年 2 月末時点の危機対応業務の実績は、以下の通りです。

（新型コロナウイルス感染症に関する事案）

	2022 年 2 月実績		（参考）2022 年 2 月末時点 累計実績	
融資額	95 億円	(9 件)	24,673 億円	(480 件)
うち、中堅・大企業向け	60 億円	(2 件)	24,411 億円	(325 件)
うち、2021 年 3 月 29 日以降に実施した中堅企業及び飲食・宿泊業等の大企業向け（※1,2）	60 億円	(2 件)	2,226 億円	(91 件)
損害担保	95 億円	(9 件)	3,125 億円	(203 件)
うち、中堅・大企業向け	60 億円	(2 件)	2,865 億円	(50 件)
うち、2021 年 3 月 29 日以降に実施した中堅企業及び飲食・宿泊業等の大企業向け（※1,2）	60 億円	(2 件)	1,565 億円	(49 件)
（参考） 地域緊急対策プログラムの融資額（※3）	233 億円	(8 件)	1,756 億円	(108 件)

※1：DBJ は、政府からの要請を受け、特に深刻な影響を受けている飲食・宿泊等をはじめとする事業者の皆様に対して重点的に、緊急的な支援策を同日より開始しました。

※2：2021 年 3 月 31 日に組成した「DBJ 飲食・宿泊支援ファンド投資事業有限責任組合」が引き受けた優先株式の累計実績は 495 億円（10 件）です。

※3：地域緊急対策プログラムとは、大規模災害等の発生時において、危機対応業務では対応出来ない資金需要に対して資金供給を行う、危機対応業務を補完する当行独自の融資プログラムです。

DBJ は、危機対応業務等を通じて、機動的かつ効果的な資金供給を行うことにより、今後とも企業の資金ニーズに的確に対応してまいります。

【お問い合わせ先】

経営企画部 広報室 電話番号 03-3244-1180